

★商用ソフト選定の視点を習得することができる！ ★解析リテラシーを高め、即戦力として活用できるようになる！

正しく解析を行い、正しく評価するための有限要素法(FEM)入門 —弾塑性力学のツボと実務ノウハウ【LIVE配信】【アーカイブ配信】

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2510116>

- ◆日時: 2025年10月30日(木) 10:30~16:30
- ◆アーカイブ配信: 10/31(金)~11/14(金) 期間中何度でも受講可能
- ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 東海大学 工学部機械工学科 准教授 窪田 紘明氏

<ご専門> 塑性加工学, 構造設計, 弾塑性力学 <研究室HP> <https://kubotaken.amebaownd.com/>

【講演の趣旨】 開発 / 製造現場では「FEM 解析でシミュレーションすれば解決する」と思われがちですが、解析結果を鵜呑みにすると設計を誤るリスクも潜んでいます。本セミナーでは、有限要素法の計算原理を“ほどよく”おさえながら、弾塑性力学に基づいた結果の読み解き方と検証フローを実例ベースで丁寧に解説します。さらに、材料試験データの整形や、Verification / Validation の実務プロセスを紹介し、参加者が自社の解析リテラシーを高めて即戦力として活用できることを目指します。Excel を用いたミニ演習で弾塑性力学の理論と変形挙動のつながりを直感的に体感し、商用ソフト選定の視点も共有します。解析初心者から中堅まで「正しく解析し、正しく評価する」ための基礎知識とノウハウを持ち帰っていただきます。

【プログラム】 本プログラムは、弾塑性力学の理論解説を軸に応力とひずみの関係の基礎を固めた後、有限要素法の実務的な使い方とケーススタディまで一気通貫で学べる流れに構成しています。

「弾塑性力学の基礎」パート

1. 塑性加工とFEM解析の全体像
2. 弾塑性力学×FEM(鋼管曲げのしわ発生解析)
3. 応力の考え方
4. ひずみと変位の関係
5. 弾性構成式とExcel演習
6. 弾塑性構成式と変形挙動

「有限要素法の利用」パート

1. 有限要素法の利用(導入と位置づけ)
2. 簡単な FEM 解析(Excel 実習)
3. FEM 解析の中身(三角形要素・弾性変形の例)
4. FEM 解析の種類と適用範囲
5. FEM解析事例と実務への応用
6. まとめと質疑応答

※いずれかのみのご参加も可能です。受講料は HP よりご確認ください。 ※紙面の都合上、プログラムの一部を割愛して記載しております。

『有限要素法』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェック下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>